

クラウドファンディングで話題のプロジェクトや、アートやカルチャーにまつわる情報を掘り下げる ポッドキャスト番組「MOTION GALLERY CROSSING」スタート！

ナビゲーター：編集者・武田俊氏、演劇モデル・長井短氏

ゲスト：「ミニシアター・エイド基金」発起人 深田晃司氏（映画監督）、濱口竜介氏（映画監督）
「Bookstore AID基金」発起人 内沼晋太郎氏（ブックコーディネーター）、阿久津隆氏（本の読める店 fuzkue）
「#応援させて」発起人 佐藤尚之氏（コミュニケーション・ディレクター）

国内最大級のクラウドファンディング・プラットフォームを運営する株式会社MOTION GALLERY（本社：東京都港区／代表取締役：大高健志）は、**4月29日（火）より編集者・武田俊氏、演劇モデル・長井短氏をナビゲーターに迎え、クラウドファンディングで話題を集めているプロジェクトの紹介や、アートやカルチャーにまつわる情報を掘り下げる30分のポッドキャスト番組「MOTION GALLERY CROSSING」をスタート**いたします（会場：kudan house※、提供：株式会社NI-WA）。昨今、“受動的”に“親密な”情報を享受できる音声メディアとして、ポッドキャストの人气が再燃しています。毎週水曜日に配信されるこの番組では、前編・後編と2回ごとに、映画、本、コミュニケーション、音楽、演劇、まちづくりなど、多方面のゲストの方々に登場いただき、新しいアイデアや未来へのヒントなどに繋がるお話を展開します。stayhome中のクリエイティブなひとときをぜひ、お楽しみください。▼番組公式HP <https://propo.fm/motiongallerycrossing>

▼視聴URL <https://open.spotify.com/show/2ONUedgbh7daB2x0>

※新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛要請期間は、リモート収録を予定。



左：「MOTION GALLERY CROSSING」メインビジュアル

右：「ミニシアター・エイド」プロジェクトページ

第1回から6回までのゲストは、コロナ禍においてもクリエイティブに現状を打破するプロジェクトを企画・実施中の5名にお話をいただきます。第1・2回（4/29・5/6配信）は、全国の小規模映画館「ミニシアター」を守るため立ち上げた「ミニシアター・エイド基金」発起人の深田晃司氏（映画監督）と濱口竜介氏（映画監督）をお迎えします。このプロジェクトは、開始3日で文化芸術系クラウドファンディング初の1億円を突破、現在もMOTION GALLERY史上最高額を更新し続けています（4/28時点で2億円突破）。<https://bit.ly/2SdxHzX>

第3・4回（5/13・5/20配信）は、町の本屋さんを守るために、4/30にクラウドファンディングを開始する「Bookstore AID基金」発起人の内沼晋太郎氏（ブックコーディネーター）、阿久津隆氏（「本の読める店 fuzkue」店主）をお迎えします。<https://bit.ly/2VGIXby>

第5・6回（5/27・6/3）は、まもなく「#応援させて」プロジェクトを立ち上げる佐藤尚之氏（コミュニケーション・ディレクター）に、その店のファン個人がクラウドファンディングを立ち上げ、その店の苦境を応援したい人たちからお金を集める、という仕組みについてお話いただきます。<https://bit.ly/2xdA1je>

ポッドキャスト立ち上げについて

誰かの熱い想いをカタチにするお手伝いをする場であるMOTION GALLERYには、映画、音楽、演劇、まちづくり...など、様々なプロジェクトが集まります。共通しているのは、「誰かに伝えたい」という思い。「変化を生み出したい」という願い。「より楽しい未来を築きたい」という希望。そんなみんなの想いが詰まった“ギャラリー”には、**今の社会が抱える問題が映し出され、これまでになかった新しいアイデアが集まり、過去、現在、未来が有機的に繋がるヒントが詰まっています。**日々集まってくるプレゼンターの想いを生んだ「これまでの物語」と、プロジェクトを実現させる・させた事で生まれた「これからの物語」について、より近い距離感で伝え、さらに新しいアイデアやカルチャーが生まれることを願っています。

概要

番組名：ポッドキャスト番組「MOTION GALLERY CROSSING」

内容：クラウドファンディングで話題のプロジェクトや、アートやカルチャーにまつわる情報をご紹介します。

時間：30分

配信：初回：4月29日（水）10:00up、毎週水曜日更新

詳細：<https://propo.fm/motiongallerycrossing/1>

提供：株式会社NI-WA

ナビゲータープロフィール



武田俊（メディアリサーチャー・文筆家・編集者インクルーシブデザイン）

1986年、名古屋市生まれ。法政大学文学部日本文学科兼任講師。JR埼京線沿線のエリアスタイルマガジン「SAI-KYO DIALOGUE LINE」編集長。まちづくり領域のパーティカルリサーチメディア「M.E.A.R.L」編集長。JFN「ON THE PLANET」月曜パーソナリティ。大学在学中にインディペンデントマガジン『界遊』を創刊。編集者・ライターとして活動を始める。2011年、代表としてKAI-YOU,LLC.を設立。2014年の同社退社以降「TOweb」、「ROOMIE」、「lute」などカルチャー・ライフスタイル領域のWebマガジンにて編集長を歴任。メディア研究とその実践を主とし、様々な企業のメディアを活用したプロジェクトにも関わる。右投右打。

<http://takedashun.com/>

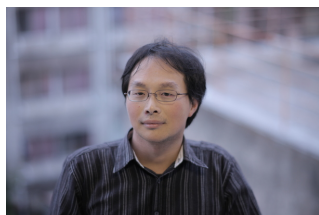


長井短（演劇モデル）

1993年生まれ。東京都出身。モデルとして活躍する傍ら、舞台、TV、映画で女優として活躍、またバラエティでも特異なキャラクターで注目される。最近の主な出演作に、KERAx CROSS第2弾『グッド・バイ』、月刊「根本宗子」第6号『バー公演じゃないです。』他。TVドラマ「ギルティ」（YTV）「離婚なふたり」（EX）、「家売るオンナの逆襲」（NTV）、映画『あの日々の話』『耳を腐らせるほどの愛』。

<https://twitter.com/popbelop>

第1・2回ゲスト（配信：4/29、5/6）



深田晃司（映画監督）

1980年生まれ。99年映画美学校に入学。長・短編3本を自主制作。06年テンペラ画アニメーション『ざくろ屋敷』でパリ第3回KINOTAYO映画祭新人賞受賞。08年映画『東京人間喜劇』でローマ国際映画祭正式招待、大阪シネドライブ大賞受賞。10年『歓待』が東京国際映画祭日本映画「ある視点」作品賞、プチョン国際映画祭最優秀アジア映画賞受賞。13年『ほとりの朔子』でナント三大陸映画祭グランプリ&若い審査員賞をダブル受賞。16年『淵に立つ』で第69回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門審査委員賞受賞。最新作『よこがお』はロカルノ国際映画祭コンペティション部門正式招待。特定非営利活動法人独立映画鍋共同代表。<https://motion-gallery.net/projects/minitheatraid>



濱口竜介（映画監督）

1978年生まれ。東京大学文学部卒業後、商業映画の助監督やテレビの経済番組ADを経て、東京藝術大学大学院映像研究科に入学。2008年、修了制作の『PASSION』が国内外の映画祭に選出され、監督としてのキャリアを本格スタートさせる。2015年に317分の長編映画『ハッピーアワー』がロカルノ国際映画祭主演女優賞・ナント国際映画祭準グランプリをはじめ、数多くの映画祭で主要賞を受賞。2018年、商業映画デビューとなる『寝ても覚めても』がカンヌ国際映画祭コンペティションに選出され、世界30ヶ国で劇場公開された。<https://motion-gallery.net/projects/minitheateraid>

第3・4回ゲスト（配信：5/13、5/20）



内沼晋太郎（ブック・コーディネーター）

1980年生まれ。NUMABOOKS代表。ブック・コーディネーター。2012年、ビールが飲めて毎日イベントを開催する新刊書店「本屋B&B」を東京・下北沢に、博報堂ケトルと協業でオープン。ほか、株式会社バリューブックス社外取締役、「八戸ブックセンター」ディレクターなど、本にかかわる様々な仕事に従事。著書に『これからの本屋読本』（NHK出版）、『本の未来を探す旅 台北』（共著・朝日出版社）など。



阿久津隆（「本の読める店 fuzkue」店主）

1985年栃木県生まれ。東京・初台と下北沢にある「本の読める店 fuzkue」店主。著書に『読書の日記』『読書の日記 本づくり スープとパン 重力の虹』（ともにNUMABOOKS）。『読書の居場所（仮）』を朝日出版社より刊行予定。

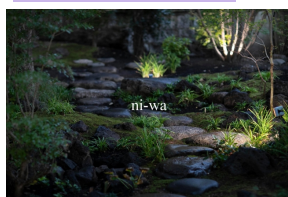
第5・6回ゲスト（配信：5/27、6/3）



佐藤尚之（コミュニケーション・ディレクター）

（株）ファンベースカンパニー会長。（株）ツナグ代表。（株）4th代表。復興庁復興推進参与。一般社団法人助けあいジャパン代表理事。大阪芸術大学客員教授。さとなおオープンラボ主宰。1961年東京生まれ。1985年（株）電通入社。コピーライター、CMプランナー、ウェブ・ディレクターを経て、コミュニケーション・ディレクターとしてキャンペーン全体を構築する仕事に従事。2011年に独立し（株）ツナグ設立。「スラムダンカー 億冊感謝キャンペーン」でのJIAAグランプリなど受賞多数。2015年にはコミュニティ運営の会社（株）4thも立ち上げる。

スポンサー



株式会社NI-WA <https://ni-wa.co.jp>

街づくりにおける各種コンサルティング、プロジェクトマネジメントをユーザーの視点から行い、空間のデザインや維持管理ならびに賑わいづくりに取り組みます。「場」を利用する人々の立場で、事業ドメインである「コミュニティ・ディベロップメント」を通じて、お客様へのソリューションを手がけます。代表例：kudan house（千代田区九段北）、青山ビルディング（港区北青山）、父母ヶ浜（香川県三豊市）等

MOTION GALLERYは、みんなの共感をパワーに、社会に新しい体験・価値観をもたらす創造的なプロジェクトを実現するクラウドファンディング・プラットフォームです。

<https://motion-gallery.net/>

★ 画像一式ダウンロード <https://bit.ly/2VJV72c> ★

報道関係者の問合せ：MOTION GALLERY PR 村上晴香 Tel：090-5074-2320 Email：harukamurakami@mgly.jp



MOTION GALLERY
クラウドファンディング・プラットフォーム